



目次

☆2023年 キャスト新年の抱負

☆クリニックからのお知らせ

- ・栄養相談
- ・もぐもぐ広場
- ・休診のお知らせ

☆診療カレンダー

☆食品などによる子どもの窒息・誤嚥事故に注意しましょう!

☆おりがみ先生のわくわくコラム
その25

キャスト新年の抱負

『聴』

耳をウサギのようにそば立てて、患者様やキャストの言葉に集中して、わくわくを引き出せるように心がけます。



ぽよぽよ先生



ぽよぽよ先生
今年の漢字



あけまして おめでとう ございます



『先』

私のお仕事は、わくわくアシスタントです。院長やキャストが笑顔でお仕事ができるように、自分にできる事を率先して頑張りたいと思います。

また、ヘルスサポーターとしてもお子様やお母様方が安心してお帰りいただけるように、お声をかけていきます。



たくさ

『折』

今年も折り紙や紙工作などでみなさんの笑顔を創ってまいります。毎月ニュースレターに掲載している折り紙コラムも続けてまいりますので、ご期待くださいね。



はた

聴



『心』

患者様に寄り添った、あたたかい対応ができるように努めます。保護者の方が安心してホームケアができるように、パンフレットを充実したいと思います。



えだね

『声』

患者様が安心して受診していただき、笑顔になれるよう寄り添った対応を心がけます。

どんな事でも相談していただけるような声かけをしていきます。



かどわき

『添』

患者様、一人一人に気配りをして、安心していただけるよう丁寧な対応を心がけます。笑顔を引き出せるようにお話をお聴きして寄り添っていきます。



いしはら

『帰』

スマイルクリエイターとして、今一度原点を振り返ります。

「笑顔」の力を信じて、患者様に寄り添いながら、自分に何ができるのかを考え行動します!



ふじはら

『安』

患者様とのコミュニケーションを大切にして、笑顔が広がるクリニックを目指します。

心のこもった丁寧な対応で安心してお帰り頂けるように心がけます。



しおの



クリニックからのお知らせ

栄養相談

1月26日(木)
2月2日(木)
予約が必要ですので
キャストに声をおかけください



もぐもぐ広場（離乳食教室）



1月～3月まで、もぐもぐ広場は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、**中止**とさせていただきます。

離乳食を食べてくれない、進め方が分からない等
お悩みの方は、栄養相談で個別にご相談いただけます。
お気軽にキャストへお声を掛けて下さい。

休診のお知らせ

・1月1日(日)～1月3日(火) 年始の休診

・1月19日(木)～20日(金)
院長がネット依存研修会に参加のため

大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒よろしく
お願いいたします。

診療カレンダー

January 1 令和5年 2023						
日	月	火	水	木	金	土
1 元旦	2 調整休日 年始休診	3	4 休診	5	6	7 午後休診
8	9 成人の日	10	11 休診	12	13	14 午後休診
15	16	17	18 休診	19 休診	20 休診	21 午後休診
22	23	24	25 休診	26 栄養相談 (予約制)	27	28 午後休診
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

February 2 令和5年 2023						
日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1 休診	2 栄養相談 (予約制)	3	4 午後休診
5	6	7	8 休診	9	10	11 調整休日
12	13	14	15 休診	16	17	18 午後休診
19	20	21	22 休診	23 天皇誕生日	24	25 午後休診
26	27	28	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

食品などによる子どもの窒息・誤嚥事故に注意しましょう！

乳幼児は咀嚼（そしゃく）機能が発達途上です。大人には普通の食品でも、乳幼児にはまだ早い危険な食品があることを確認しましょう。

具体的には、奥歯が生えそろわず、かみ砕く力や飲み込む力が十分ではない子どもが豆やナッツ類を食べると、のどや気管に詰まらせて窒息してしまったり、肺炎を起こしたりするリスクがあります。

※ミニトマト、バナナ、ピーナッツ、おもち、あめなど

食品以外でも、窒息が起きる可能性があります。

※ボタン形電池、ビー玉、シール、スーパーボール、おもちゃの部品、ビニールの切れ端、ゴム風船、筆記用具など

・豆やナッツ類など、かたくてかみ砕く必要のある食品は、5歳以下の子どもには食べさせないでください。小さく砕いた場合でも、気管に入り込んでしまうと肺炎や気管支炎になるリスクがあります。

・ミニトマトやブドウ等の球状の食品を丸ごと食べさせると、窒息リスクがあります。乳幼児には4等分する、調理して柔らかくするなどして、よくかんで食べさせましょう。

・食べているときは、姿勢をよくし、食べることに集中させましょう。物を口にいられたままで、走ったり、笑ったり、泣いたり、声を出したりすると、誤って吸引し、窒息・誤嚥するリスクがあります。

・節分の豆まきは個包装されたものを使用するなど工夫を行い、子どもが拾って口にいないように、後片付けを徹底しましょう。

・5歳以下の子どもがいるご家庭では、豆まきを避け豆を食べさせないでください！

消費者庁「食品による子どもの窒息・誤嚥事故に注意！」より引用



なじみのある食べ物も気をつけないといけないんですね！
兄弟がおられるご家庭では、欲しがっても下の子に食べさせないことなど伝えることも大切です！



子どもの窒息時の応急手当の方法

(食品安全委員会「食べ物による窒息事故を防ぐために」より)

119番通報を誰かに頼み、ただちに以下の方法でつまった物の除去を試みます。

〔背部叩打法〕

乳幼児では、口の中に指を入れずに、乳児は片腕にうつぶせに乗せ顔を支えて(図1)、また、少し大きい子は立て膝で太もがうつぶせにした子のみぞおちを圧迫するようにして(図2)、どちらも頭を低くして、背中の中を平手で何度も連続して叩きます。なお、腹部臓器を傷つけないよう力を加減します。



図1 背部叩打法(乳児)



図2 背部叩打法変法(少し大きい子)

〔ハイムリッチ法(腹部突き上げ法)〕

大人や年長児では、後ろから両腕を回し、みぞおちの下で片方の手を握りこぶしにして、腹部を上方へ圧迫します(図3)。この方法が行えない場合、横向きに寝かせて、または、座って前かがみにして背部叩打法を試みます。



図3 ハイムリッチ法(年長児)

おりがみ先生のわくわくコラム その25



あけましておめでとうございます。
2023年のスタートですね。みなさん、今年はどんな年にしたいですか？

この折り紙コラムも毎月掲載させていただいて25回目となりました。お伝えしたかったこと、お見せしたかった作品などたくさんご紹介することができたことを私自身とても喜んでおります。これからも面白くて興味を持っていただけるようなことを発信していきます！ご期待くださいね。

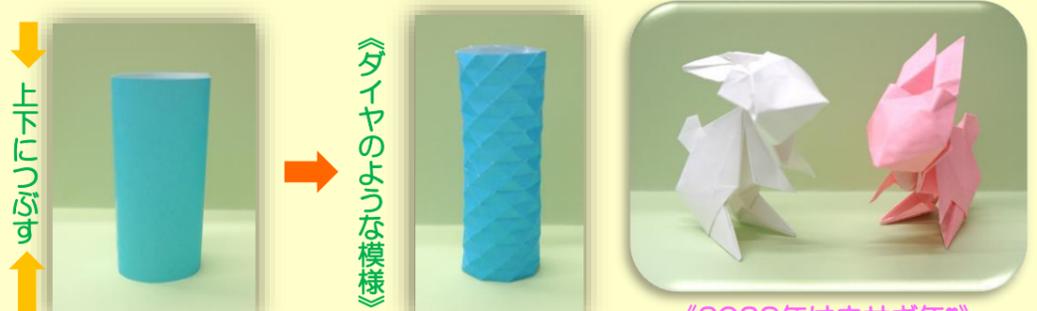
みなさんは折り紙についてどんなイメージをお持ちでしょうか？昔からあるこどもの遊び、またはとても複雑な芸術品など頭に浮かぶと思います。折り紙は遊びや芸術だけではなく、身近な日常の生活にも活かされていることをご存知でしょうか？今回は身近な折り紙の中の一つをご紹介します。

「**ダイヤカット**」と呼ばれるもので直角二等辺三角形が連続しているダイヤモンドのような模様です。これは吉村慶丸さんが考案され「吉村パターン」と呼ばれています。缶コーヒーやアルコール飲料で見かけたことがあると思います。

円筒状のものを**上下からつぶしたときにできるシワ構造**から考案されたもので、ただの円筒よりも横からの力に強くなるそうです。つぶれた形から強度が増すなんて不思議ですね。

それでは今年も楽しく折り紙折ってくださいね！

今月の作品



《2023年はウサギ年!》